

歴史的界隈学生参画調査 実施報告

平成25年11月30日（土）～12月8日（日）

名古屋市内の荒子、笠寺の界隈で、身近な歴史的建造物等の基礎的な資料を収集・整理するため、学生のみなさんの参画を得て調査を行いました。

主催：景観整備機構（公財）名古屋まちづくり公社、なごや歴まちプロジェクト研究会

調査内容

- (1) 歴史的界隈基礎データの作成
 - ・ 主要な歴史資産を調査・図化
 - ・ 歴史的建造物の位置、構造、用途の調査
 - ・ 登録地域建造物資産物件の選定
 - ・ 活用することが望ましい物件を選定
- (2) 活用モデル計画の立案
 - ・ 選定した物件について、活用モデル計画案を作成

11月30日（土）概要説明



12月1日（日）現地調査



12月8日（日）発表会



各地区2班ずつ、計4班の個性的な活用モデル計画の提案をしていただきました。
3日間にわたりご協力いただいたみなさん、ありがとうございました！

